

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	舞台芸術鑑賞事業	会計	一般会計	事業No.	797	施策順No.	27-010
		事業種別	政策・その他	予算科目	10-5-7-11-3		
政策	2 地育力によるこころ豊かな人づくり			課等名	文化会館		
施策	27 文化芸術の振興			事業期間	開始	2	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	飯田市民						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		飯田市の人口(人) (H21.10.1推計人口)		106630	105811	105036	107000	
	意図	①多様で質の高い舞台芸術を鑑賞できるようにする。 ②実行委員となり主体的に事業を企画立案実施できるようにする。						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	①人口に対する鑑賞者率	4	4	4	4	4	4	A
	②実行委員数	108	112	114	92	107	100	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	市民主体の実行委員会が、市民ニーズを踏まえた魅力的な事業を企画実施したことにより、目標を達成できた。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	市民が主体となって、クラシック、ポップス、演劇、声楽などの公演を企画し、開催する。年間の企画は、市が委嘱する舞台芸術鑑賞事業実行委員会が市民のニーズを踏まえて、招聘対象候補のレベルや受益者負担の程度を考慮して決める。個々の公演においては、実行委員会体制を設け、多くの市民が企画・運営に参画して実施している。		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	舞台芸術鑑賞事業実行委員会へ負担金を支出 1. 舞台芸術鑑賞事業 (1)ポップス「mihimaru GT」6月20日 (2)ポップス「加藤登紀子」8月29日 (3)ピアノ「イングリットフリッター」10月12日 (4)小さい子どものための事業・・・年4回 ①No.15 2010年 7月 15日 人形劇場 ②No.16 2010年10月10日 人形劇場 ③No.17 2010年12月 3日 人形劇場 ④No.18 2010年 3月 7日 人形劇場	1. 鑑賞者数(合計) (1)、(2)、(3)、(4)人数	(1) 897人 (2) 1,069人 (3) 760人 (4) 837人 ① 208人 ② 239人 ③ 249人 ④ 141人 合計3,563人
23年度実施計画	舞台芸術鑑賞事業実行委員会へ負担金を支出 1. 舞台芸術鑑賞事業 (1)ポップス (2)能楽 (3)小さい子どものための事業・・・年4回で調整中	1. 鑑賞者数(合計) (1)、(2)、(3)人数 2. 参加者数(合計) (1)、(2)、(3)人数	1. 人 (1)人 (2)人 (3)人 2. 人 (1)人 (2)人 (3)人 合計 人

3 事業コスト

事業費	特定財源	国庫支出金				特定財源内訳、補足事項	当初予定以上にチケット収入があり、飯田市負担金が不要となった。	
		県支出金						
		起債						
		その他						
		一般財源	7,500	0	7,000			
	計(A)	7,500	0	7,000				
	正規職員所要時間		2,000					
	臨時職員等所要時間		500					
	人件費計(B)		7,690					
	トータルコスト A+B		7,690					

4 事業に対する市民や議会の意見

安定した入場者数が確保され、各事業で集計したアンケート結果でも、ほぼ全員が「大変よかった」と好評である。ヤングミュージック事業に関しては、若者が集う機会をより多く開催されたいと議会でも要望が提出されている。ミュージカルや演劇等の鑑賞希望も寄せられている。

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	① 市民がいつでも誰でもどこでも気軽に文化芸術に親しむことが出来るようになる。 ③ 市民が活動を通じて文化活動を主体的に担うことが出来るようになる。	施策の成果指標又はムトス指標	文化芸術活動に無縁な生活をおくっている人の割合(%・減らす) 文化創造活動に自ら主体的に関わっている市民の数(人)
この事務事業は施策の目的達成にどのような貢献しましたか	4年間の振り返り	市民が自主的に実行委員となり、様々なジャンルの舞台芸術の公演活動を企画立案実施することにより、市民が気軽に文化芸術に親しみ、文化活動を担う事が出来た。		
	後期に向けた課題	更に多くの市民が文化芸術に親しみ、担えるように、市民のニーズに応えられる魅力ある事業を実施する。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	多くの市民が参加出来るように、クラシック、ポップス、演劇、能楽など様々なジャンルの他、子育て世代や若者向けなど、幅広い世代を対象とした公演を実施した。		
	後期に向けた課題	的確な市民ニーズの把握に努め、市民に魅力ある事業を実施するとともに、より多くの市民が気軽に実行委員として参加できるように努める必要がある。		
コストを削減するためにどのような工夫をしてみましたか	4年間の振り返り	印刷物や広報宣伝物の無駄が出ないように発注している。多くの市民が実行委員になり、広報やチケットの販売などに積極的に取り組むことにより収入を上げてきた。		
	後期に向けた課題	市民への効果的な周知に努め、宣伝広報にかかる費用の節減を図る。市民ニーズの把握と実行委員の拡大に努め、チケット販売を増やす。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	受益者は、鑑賞者であり入場料を負担している。入場料は鑑賞の対価であり、その価値も踏まえ、他の事業との均衡も考慮して決定しているため適切である。市は主催者として、施設使用料の減免と実行委員会へ負担金を支出しているが、この負担金は安定的に事業運営を担保するために必要な支援であり、決算状況により不用額を市へ戻入しているため、負担の程度は適切である。また事務局として出演者側との調整や実行委員会事務を担当しているが、実行委員会が主体的に事業を企画立案運営するための必要最小限の支援であり適切である。		
	後期に向けた課題	特になし。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしてみましたか、又は、配慮してましたか	4年間の振り返り	①主体者は実行委員会であり、主体的に事業の企画立案運営を担っている。 ②実行委員会が主催する事業の安定的な運営を担保するために負担金を支出している。また事務局として市民の主体的な活動を支援している。		
	後期に向けた課題	多くの市民が気軽に実行委員として参加できるように努めていく。		
全体を通じて	4年間の振り返り	多様で質の高い文化芸術を鑑賞できる機会を市民が主体的に企画、立案、実施することにより、市民が日常的に文化芸術を親しむと共に、文化活動を主体的に担ってきた。		
	後期に向けた課題	市民の多様なニーズに対応するため、市民ニーズを的確に把握した事業を実施する必要がある。また、より多くの市民が実行委員として主体的な役割を担えるように支援する必要がある。また民間主体の鑑賞事業や他の事業とのバランスなど、実施事業の質と量の適正化について、常に意識しながら企画立案する必要がある。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ある	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ある
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	--